

開会あいさつ

会長あいさつ

国土交通省北陸信越運輸局企画観光部交通企画課長 鈴木課長（以下鈴木課長）

あいさつ

鈴木と申します。この4月から交通企画課長という役をしております。

関係の皆様方におかれましては10月5日、地方鉄道の関係で上田女子短期大学におきましてシンポジウムを開催させていただきました。本協議会からも多くのご出席を賜り、関係各位の皆様には大変ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。地方鉄道の関係も含め、公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっております。特に長野県内におきまして、昨年度より開始しました「地域公共交通活性化・再生総合事業」の活用事例が30を超える状況となっており、特に厳しい状況が増えるという状況となっております。その中で上田市を中心に、非常に早くから公共交通の問題に取り組んでいただいている皆さんにおかれましては、これからも県の中、或いは全国の中で先進事例となるような取組みを進めていただけるとありがたいと思っております。私も皆様の力になれるよう、局を挙げて精一杯取り組ませていただこうと考えております。

委員紹介

資料確認

1. 協議事項

1) 平成21年度実施事業について

峰村会長

それでは議長を務めさせていただきます。各委員の皆様方のご協力をお願いいたします。まずは上田市公共交通活性化協議会規約第9条第2項及び上田市地域公共交通会議設置要綱第5条第2項の規定により、委員の過半数の皆様方の出席により会議が成立ということをご報告させていただきます。

議題(1)平成21年度実施事業について、一括して事務局から説明をお願いします。

事務局

資料 今年度事業説明

事務局

ただいま改正案がありました丸子地域循環バスの実証運行の改正について、地域への事前周知の経過、状況等についてご報告を申し上げます。

循環バスの実証運行改正案につきまして、丸子地域協議会の方へ報告事項としまして諮りました。その中で今回の改正案につきましては、資料の中にもありましたが、福祉施設等への開園・閉園時刻との不整合な点がありましたが改正されありがたいといった、概ね肯定的意見をいただきました。区長会へ同様の報告をする予定でありましたが、区長会の開催

日程と合わず、区長会へは資料を発送し、改正案のご意見をいただくという状況であります。発送は10月に済んでおります。現在の所各自治会からのご意見はまだいただいておりません。

特に今回の改正案におきまして路線位置の変更等があります。この部分につきましては直接影響があります4自治会へ出向き、改正案について自治会長さんにご説明いたしました。その結果路線が無くなるような部分もありますが、実績が無いのだから仕方がないというような意見をいただいております。

地域における改正案については概ね肯定的に受け止められていると考えております。

峰村会長

ただいま事務局の方から、現在の状況・課題等の説明、自治センターから実証運行の改正につきまして地域の住民の合意があったわけであります。

ただいまの説明につきまして、ご質問・ご意見等をお願いいたします。

鷹野委員

丸子の区長会の中でも、地域によって若干考え方のずれがあります。

東コース1便、自治センターの出発時間が9時となっておりますが、西コースの8時の出発は良いと思いますが、東コースの始発時間だけもう少し早くなれば良いのではないかと、中央病院へだいたい10時頃になってしまう、変わったことについてはあまり指摘は出ておりませんが、塩川や長瀬西等については時間が少し早くなれないかという意見についてはどうでしょうか。

事務局

当然東コース・西コースということで昨年は分けて運行を開始しておりますが、まりんこ号については実際バス1台で両コースとも運行しているという実状があります。単純にバスを2台とし同時に運行していけば、時間的なものは解消されるのではないかと思います。経費的・人件費等も含め相当の経費がかかるということから、当面バス1台でできるだけ地域の実状にあったダイヤに振り替えているという実状があります。

鷹野委員

1台で運行していることであれば仕方がないと思います。例えば、病院等への利用時間が合わないという意見が多いので、週のうち何回か曜日を変えて時間を変えて運行できるようにあればと思っておりますがいかがでしょうか。

事務局

便を組む上で、東コース・西コースそれぞれ循環する時間が違うということで、どのようにダイヤを変更した場合に組めるのか、今後検討させていただきたいと思います。

鈴木委員

資料8ページより、高校生の登校時の利用があるという話はありませんでしたが、下校については使用されていないということでしょうか。高校生がどのような通学をしているのかという実態がわかれば説明をお願いします。

事務局

データにはその辺のことは書いておりませんが、実際に調査を何回かしており、朝の 1 便では登校でかなりの高校生が利用しております。下校についてはほぼ徒歩という実態があり、あまり循環バスを積極的に利用しているという動きは出ておりません。中には数人おりますが、朝ほどの集中的な利用はありません。

鈴木委員

どの位の学生が、1 便で利用していますか。

もし人数がそれなりにあれば、定期券の発行等により収支が変わってくるのではないかと思います。

事務局

朝の 1 便については、染谷丘高校の生徒さんが主に乗車されるということで、バス事業者には、現在中型のバスで運行しておりますが朝の 1 便だけは通常の大形のバスに変えていただいて運行しているという実態があります。特に天候の悪い時などは集中的に利用されるという実態があるという状況であります。

峰村会長

ただいま事務局から説明があったように、平成 21 年度の事業として実施していくこととしてよろしいでしょうか。

異議なし

峰村会長

ご異議が無いようなので、案のとおり実施していくこととします。

続きまして議題(2)その他について、事務局から説明をお願いします。

事務局

事業スケジュールについて説明

峰村会長

ただいま実施スケジュールにつきまして説明がありましたが、ご質問等ありましたらお願いいたします。

高田委員

回数券の販売については 1 月からということですが、販売する時間等、事前に調整をさせていただきたいと思います。

堀内委員

回数券の実際の大きさはどの位でしょうか。実は回数券は県の方でもやっておりますが、幅が狭く、機械の方へ硬貨と一緒に落ちてしまったり、分別する時にトラブルがあり、千曲バスさんへ行って回数券の寸法をいただいて回数券を作ったという事情もあります。機械的

な問題もありますが、あまり小さいものではなく、現行で使っているものと同じ位のものを
お願いしたいと思います。

事務局

回数券についてここに示してあるものはあくまでもイメージであります。これから利用者
の方々の使い勝手、交通事業者の方の販売のしやすさ等を協議し、今後準備をすすめていき
たいと思います。

堀内委員

オレンジバスの運行についてバス停が増設されるということで、来年 4 月からの運行とい
うことですが、バス停の場所は良いのですがバス停の名称は早く決めていただきたいと思
います。車内の放送等の作成の関係で、年度の 4 月というのは運賃改正・JRとの接続の各駅
の案内放送等があります。

事務局

バス停の位置についてはバス事業者さんとも相談をし、適切な位置を決め、またそれに一
番見合った名称を付けていきたいと思っております。いずれにしても早急に決めていき
たいと思っております。

峰村会長

他に無いようですので、以上を持ちまして、第 4 回上田市公共交通活性化協議会及び上田
市地域公共交通会議を終了させていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。

事務局

議事以外で、事務局の方から 1 点ご説明等させていただきたいと思えます。

昨年度国の補助をいただきながら実施をしまし、上田地域のバス路線網図の
作成、上田駅と大屋駅には掲示板の設置という事業を実施いたしました。

本日お手元に配布させていただきましたが、これにつきましては昨年度、地域公共交通活
性化・再生総合事業ということで国の支援を受けながら作成を進めたものであります。名称
としまして、乗り継ぎ情報提供掲示板の設置及びバスマップ作成ということであり
ます。内容としましては、市内を運行するバスは複数の交通事業者さんによりまして運行されて
おり、バスの路線図の一元がされてなく、利用者にとって非常にわかりにくく、公共交通の利
用の障害にもなっております。このため、交通事業者の各路線のバス、市で運行を行って
いる循環バス、オレンジバス等をまとめた路線図・時刻表を作成し、交通結節点の上田駅・大
屋駅に乗り継ぎ情報提供掲示板としてバスの時刻表・路線図、鉄道の時刻を合わせた表示
板を 3 月に設置しました。上田駅につきましては内照式となっており、暗くなっても見
やすい構造となっております。大屋駅につきましては、大屋を起点とするものを中心
にピックアップし、設置しております。

また、案内板に記載しました情報をもとにし、掲示板に作成しましたバス路線図・時刻
表を作成し、4 月 16 日に上田市内全戸配布を行っております。

携帯版についてであります。ミウラ折りという構造を採用し、非常に携帯性に優れ、折
りたたみが簡易にできるということで作成しました。

掲示版（バスマップとバス時刻表）が 8 万部、携帯版を 1 万部作成し、掲示版の配布先につきましては市内全戸配布、それ以外の交通機関の各窓口、観光案内所、公共施設の窓口、市内の全高校・大学等にも配布し、バスの営業促進に役立てていただいております。携帯版につきましてもバスの車内等にも配置していただく等活用いただいているところであります。

木下委員

この会に限らず、一極集中的に大手町の会場でやる場合が多いのですが、駐車場が一番困ります。今日実際に参加してみて、丸子地域の循環バスがメインの協議事項となりましたが、丸子の会場でやっても良かったと思います。そういうことも留意して会議を開いていただければと思います。

峰村会長

地域の公平さというのは課題がいろいろ出されています。これから検討していきたいと思えます。

事務局

事務局からは以上であります。本日長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。以上で本日の日程をすべて終了させていただきます。

以上